

(平成16年6月7日)

部局名

農政部

件名 **コイヘルペスウイルス病の確定診断の検査結果について**

経緯

5月13日、甲府市の荒川等でコイのへい死が確認され、5月18日の確定診断でコイヘルペスウイルス(KHV)病であることが確定した。
以降、富士川水系においてコイのへい死が続いているので、必要に応じ検査を行ってきた。
県の一次診断で富士川水系以外のへい死個体から、6月1日に陽性反応が確認された。陽性個体を確定診断のため三重県にある(独)水産総合研究センター養殖研究所へ送付した。

内容

【検査結果】

6月7日に検査結果が次のとおりであった。送付した検体のすべてから陽性反応があり、KHVであることが確定した。

採取場所	魚種	一次診断		確定診断	
		検体数	陽性検体数	検体数	陽性検体数
敷島町の後沢溜池 (矢木羽湖)	マゴイ	5	3	3	3
甲府市の善光寺の池	マゴイ及び ニシキゴイ	5	2	2	2
市川大門町立大門 碑林公園の池	マゴイ	3	3	3	3

【対応状況】

まん延防止のため、各管理者に、次のことを要請している。

- ・ コイの放流及び持ち出しの自粛
- ・ へい死魚の焼却等適切な処分

内容

【人体への影響について】

この病気は人に感染しないため、仮に感染したコイを食べても人体に影響はありません。冷静な対応をお願いします。

花き農産課 水産担当 大浜
TEL:055-223-1614(直通)
内線 5316